2026年12月期第3四半期
決算説明会

2026年10月30日

日本電気硝子株式会社

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

2026年12月期第3四半期業績概要

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

3Q（累計）連結業績の概要

（億円）

	25/12期 3Q累計	26/12期 3Q累計	増減割合
売上高	2,320	2,324	0.2%
営業利益 （利益率）	243 （10.5%）	160 （6.9%）	△33.9%
営業外損益	△2	43	-
経常利益	240	204	△15.1%
特別損益	21	△31	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	166	96	△41.9%
１株当たり四半期純利益	213.41円	130.96円	△38.6%

営業利益の主な増減要因

（＋）ディスプレイ事業の販売価格の上昇及び販売数量の増加
（－）ディスプレイ事業の全電気溶融設備への転換及び定期修繕に係る費用の増加
（－）原燃料価格等の高騰（為替影響を含む）
（－）医療事業用ガラス製造設備の立ち上げ費用の増加

営業外損益の主な増減要因

（＋）為替差益の発生…主に海外子会社の借入に係る債権債務の評価替えによるもの
　26/12期3Q累計　為替差益　16億円
　25/12期3Q累計　為替差損△24億円

特別損益の主な内容

（＋）投資有価証券売却益（68億円）…政策保有株式の売却
（＋）固定資産売却益（36億円）…ノンコア資産の処分
（－）事業構造改善費用（△157億円）…複合材事業における欧米拠点の構造改革に係るもの

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

事業分野別の状況－電子・情報

ディスプレイ

- 当社製品については概ね堅調な需要が継続
- 下期に入りパネルメーカーに生産調整の動き

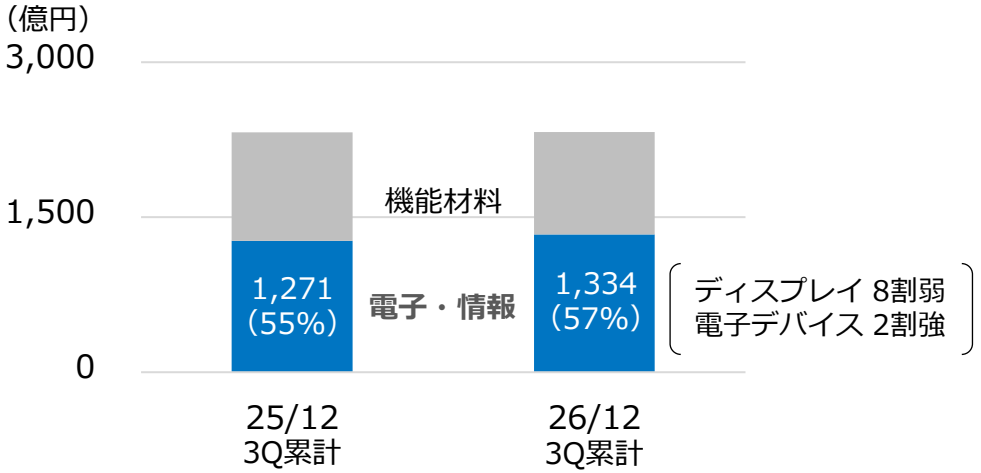
→ **売上高：前年同期比増加**

電子デバイス

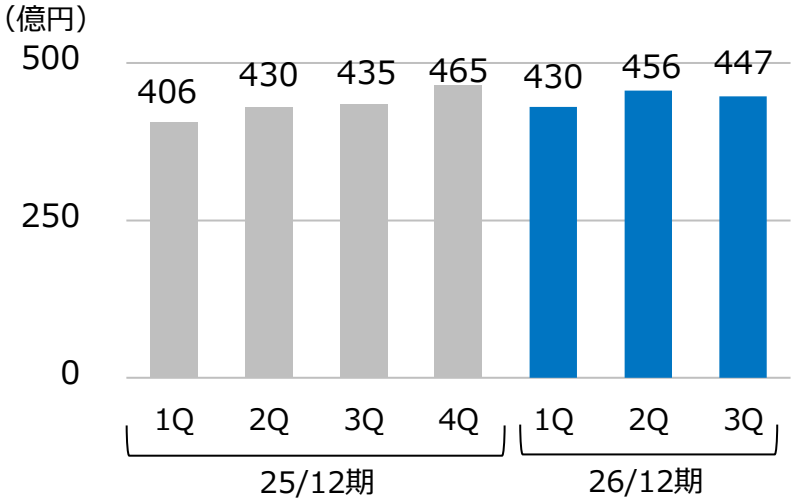
- データセンター向けを中心に情報通信用途が好調
- 自動車及び家電用途も堅調に推移
- 半導体用途は前年同期を下回る

→ **売上高：前年同期比増加**

■ **売上高の推移**



■ **四半期売上高の推移**



©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

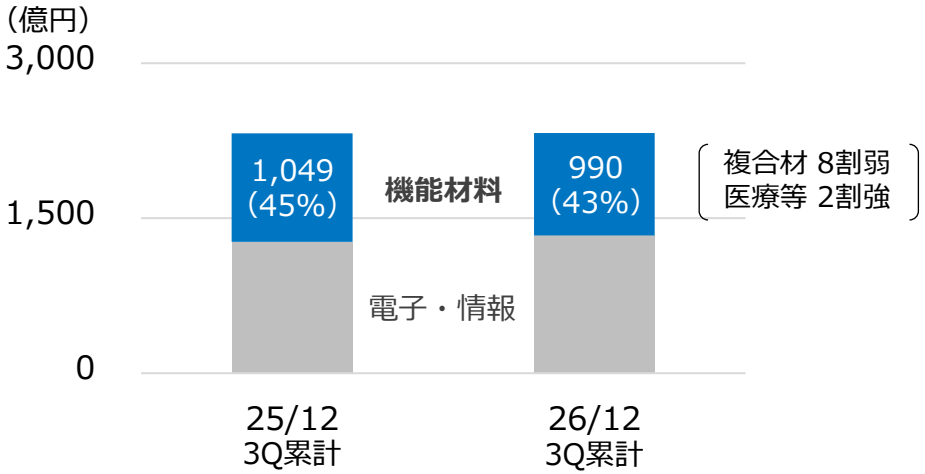
事業分野別の状況－機能材料

複合材

- 構造改革に伴い欧米拠点の販売が減少
  （2025年英国拠点、2026年米国拠点の生産停止）

  → **売上高：前年同期比減少**

■ **売上高の推移**

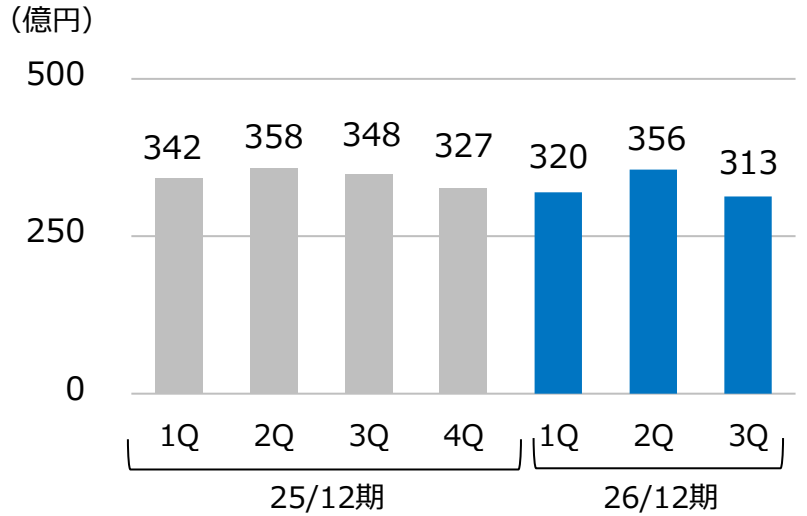


医療・耐熱・建築

- 医療：医薬用管ガラスは前年同期比で販売が減少
  放射線遮蔽用ガラスの需要は堅調
- 耐熱：需要は堅調
- 建築：受注が少なく前年同期比で販売が減少

  → **売上高：前年同期並み**

■ **四半期売上高の推移**



©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

2026年12月期業績予想及び配当予想

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績予想及び配当予想の概要

26年12月期

（億円）

	3Q累計 実績	通期予想	（参考） 25/12期	25/12期比 増減割合
売上高	2,324	3,000	3,114	△3.7%
営業利益	160	200	341	△41.4%
営業利益率	6.9%	6.7%	11.0%	-
経常利益	204	250	377	△33.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	96	150	296	△49.4%
配当予想（円/株）	-	160	150	-

経済見通し

世界経済は、中東情勢を始めとして先行き不透明な状況が続くものと見込む

想定為替レート

1ドル＝157円

1ユーロ＝178円

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

４Ｑの各事業の見通し

ディスプレイ	● パネルメーカーの生産調整により、当社の需要も軟化する見込み ● 定期修繕等に伴う費用は3Qに比べ減少する見込み
電子デバイス	● 半導体用途及び情報通信用途の販売拡大に支えられ、3Q比で増加を見込む
複合材	● 米国子会社における事業構造改革に伴い、売上高が大きく減少する見込み ● 低誘電ガラスファイバについては、製造設備の立ち上げを着実に進める
医療・耐熱・建築	● 医療、耐熱、建築事業のいずれも、安定した需要の継続を見込む ● 調理器用トッププレートの新製品の拡販を進める

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

参考資料

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結損益計算書

		2024年12月期				2025年12月期				2026年12月期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	億円	766	780	728	717	748	789	783	793	751	813	760
営業利益	億円	7	21	17	15	78	87	76	98	64	48	47
営業利益率	%	1.0	2.7	2.4	2.1	10.6	11.1	9.8	12.4	8.6	6.0	6.2
営業外損益	億円	38	35	△56	45	△17	△6	22	38	24	24	△5
うち為替差損益	億円	30	29	△57	42	△26	△15	17	36	16	14	△14
経常利益（損失）	億円	46	56	△39	60	61	81	98	136	89	73	41
特別損益	億円	228	80	31	△227	13	4	4	20	34	△85	19
税金等調整前四半期純利益（損失）	億円	274	136	△7	△166	74	85	103	156	124	△12	61
法人税等	億円	△77	△30	14	△18	△23	△32	△38	△24	△40	△5	△26
親会社株主に帰属する四半期純利益（損失）	億円	196	105	5	△186	50	50	65	129	83	△19	32

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

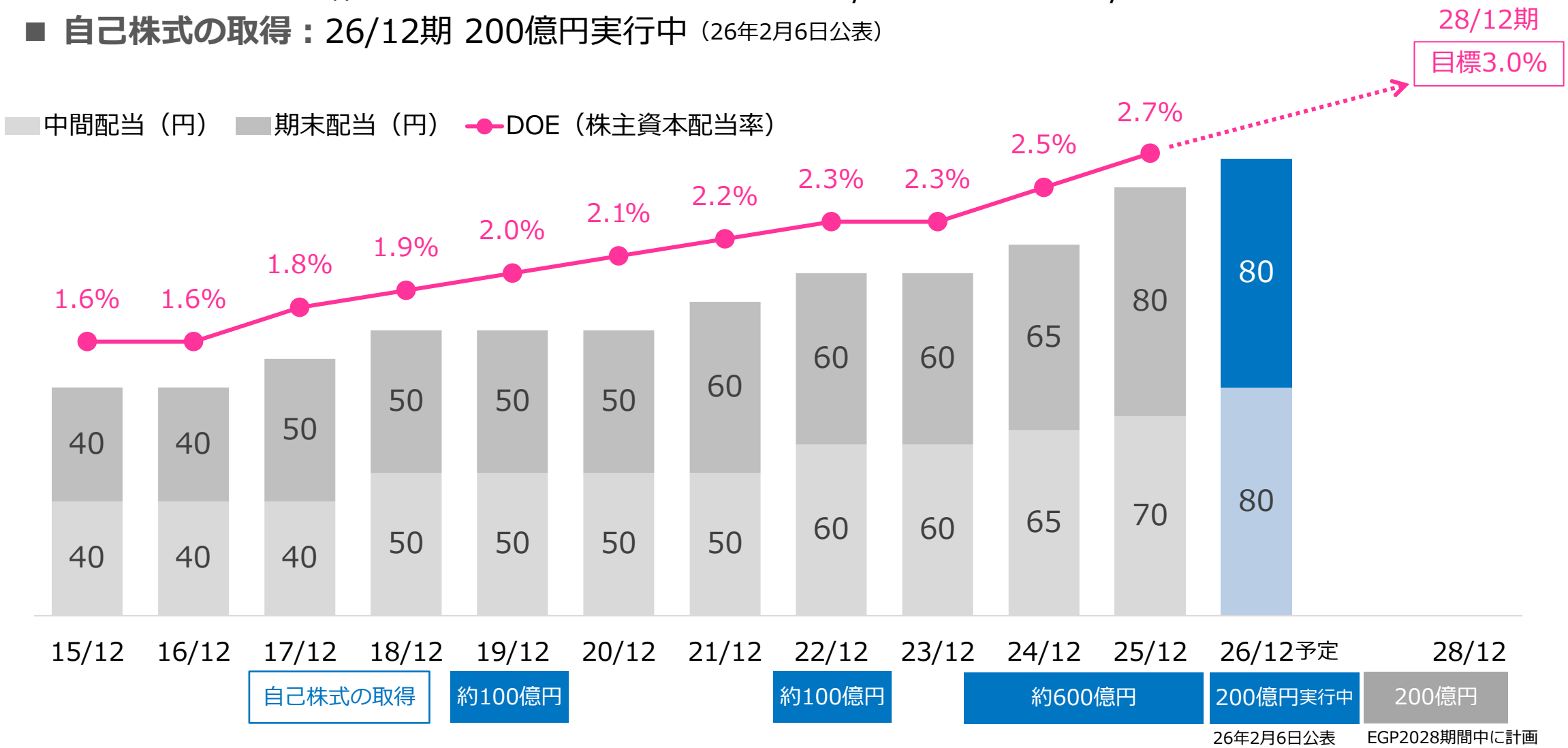
主要連結財務データ

		21/12期	22/12期	23/12期	24/12期	25/12期
売上高	億円	2,920	3,246	2,799	2,992	3,114
営業利益	億円	327	261	△104	61	341
営業利益率	%	11.2	8.1	△3.7	2.0	11.0
親会社株主に帰属する当期純利益（損失）	億円	279	281	△261	120	296
減価償却費	億円	267	289	371	289	242
設備投資	億円	448	680	344	369	343
研究開発費	億円	65	72	80	78	88
総資産	億円	6,981	7,479	7,039	6,951	7,014
有利子負債	億円	968	1,055	1,203	1,132	993
株主資本	億円	4,756	4,927	4,444	4,174	4,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	億円	698	315	△13	522	520
投資活動によるキャッシュ・フロー	億円	△317	△571	△207	426	△103
フリーキャッシュ・フロー	億円	381	△255	△221	948	416
自己資本比率	%	70.9	70.1	69.2	69.6	70.2
ROE	%	5.8	5.5	△5.2	2.5	6.1

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

株主還元

- **配当：**20年以上減配せず継続的に水準引き上げ → 26/12期 年間160円/株計画
- **自己株式の取得：**26/12期 200億円実行中（26年2月6日公表）



※DOE（株主資本配当率）＝配当総額÷連結株主資本

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

日本電気硝子の概要

主要な事業内容

電子・情報	
ディスプレイ	液晶ディスプレイ用ガラス 有機ELディスプレイ用ガラス 超薄板ガラス G-Leaf® 化学強化専用超薄板ガラス Dinorex UTG® 紫外線遮蔽超薄板ガラス
電子デバイス	半導体プロセス用ガラス LTCC製品 機能性粉末ガラス イメージセンサ用板ガラス 小型電子部品用管ガラス 光エレクトロニクス用ガラス 蛍光体ガラス ルミファス®
機能材料	
複合材	機能樹脂強化用チョップドストランド 建築材料用ウェットチョップドストランド 樹脂強化用ロービング セメント強化用耐アルカリ性ガラスファイバ WizARG® 電子材料用低誘電ガラスファイバ
医療	医薬用管ガラス 放射線遮蔽用ガラス LXプレミアム
耐熱	超耐熱結晶化ガラス ネオセラム® 調理器トッププレート用超耐熱結晶化ガラス StellaShine®
建築	防火設備用ガラス ファイアライト® ガラスブロック 結晶化ガラス建材 ネオパリエ®
その他	照明用ガラス ガラスエンジニアリング

会社概要

社名	日本電気硝子株式会社 Nippon Electric Glass Co., Ltd.
本店所在地	〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目７番１号
創立	1949年12月1日
代表者	取締役会長　松本元春 社　長　岸本　暁
資本金	32,155百万円
事業内容	特殊ガラス製品及びガラス製造機械の製造販売
事業場	大津、滋賀高月、能登川、精密ガラス加工センター
営業所	大阪、東京
連結子会社	国内　9社 海外　13社 （マレーシア、中国、台湾、韓国、米国、欧州）

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

予想に関する留意事項

- 本資料に記載されている業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成されたものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。

- 実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.

日本電気硝子

（お問い合せ）

日本電気硝子株式会社
コーポレートコミュニケーション部 IRグループ

TEL：077-537-1702
https://www.neg.co.jp

©Nippon Electric Glass Co., Ltd.